



# 神石小だより

神石高原町立神石小学校  
学校だより5月号  
令和3年5月14日

山々の緑が日に日に濃さを増し、吹く風も心地よく感じられるさわやかな季節となりました。令和3年度がスタートしてから約1ヶ月半が経過し、新年度の学校生活も慣れしっかりと学習に取り組むとともに、運動会に向けて学校全体が盛り上がっているところです。しかし、県内でもコロナウイルス感染症が拡大していることから不安や心配を抱えておられる方もいらっしゃると思います。引き続き感染症対策の徹底を図り、子ども達の健やかな学びを保障していきたいと考えております。

## 今年度のキーワード「やればできるプロジェクト」

“全児童が、安心して学校生活を送ることができるとともに、何事にも前向きに挑戦し自分に自信をもってほしい” そんな願いから今年度の神石小学校のキーワードを「やればできるプロジェクト」としています。昨年度と同様に教職員が一人一人の児童としっかりかかわり、さらに子ども達の挑戦する気持ちを後押ししたり達成に向けて支援したりしていきます。そして、達成できたときには共に喜び合える関係をつくっていききたいと思います。また、保護者や地域の皆様との連携もこれまで

以上に大切に、共に児童の自己実現のために連携を図っていききたいと思います。



## 歓迎遠足

4月30日（金）、1年生と新しく来られた先生の歓迎遠足へ行きました。まず、神龍湖の遊歩道をグループに分かれて草花探検やクイズをしながら歩きました。それから神石コスモドームへ移動し、1年生と新しく神石小学校に赴任した先生に関するクイズ、メダル渡しなどの歓迎会を行いました。また、午後からはしっぽとりやこおりおになどのレクリエーションを行いました。全て児童会を中心に企画・運営をし、みんなが笑顔で楽しむことができました。







## 交通安全教室

4月23日（金）福永駐在所の佐藤巡查部長と神龍駐在の平田巡查長、交通安全協会の山野さんにおいでいただき、自転車の正しい乗り方や横断歩道の安全な渡り方について指導していただきました。

実際に信号機を使って、通学路を想定し横断歩道を渡ったり自転車に乗ったりして安全な歩行や自転車の乗り方について学びました。交通ルールについてだけでなく、自分の命は自分で守ることの大切さを考えるよい機会となりました。



## 読書ボランティア

今年度も絵本の会「ゆきんこ」や読書ボランティアの方3名においでいただき、毎月1回読み語りをさせていただきます。4月21日（水）に今年度1回目の読み語りをさせていただきました。昨年度から感染症対策として、1学年ごと各教室で読み語りをしてもらっています。今回は藤田さん・三吉さん・中平さんに偶数学年で読み語りをさせていただきました。



こもこ伸びる

校長 田丸 栄

学校の周辺も、新緑があふれる季節となりました。新年度が始まって一か月が過ぎ、子ども達は、新しい学年の授業にも慣れてきたようです。真剣に友達の発言を聞き、わからないことがあるとノートを指さしながら尋ねるなど、学び合う空間ができてきたのを感じています。

運動会練習では、指揮者の合図に合わせて全校が一つの曲を奏でています。ある先生が、「〇〇さんの膝の上げ方がいいね。」と声をかけると、その後ろで演奏していた子ども達の膝も高くなるようになりました。一人一人のがんばりが周りの子にも響いていく。そして、全体がよりよくなっていく。そのような様子をうれしく思っています。

朝夕のあいさつでも、自分から大きな声であいさつをする子どもがいると、私も、「大きな声だね。」「いいあいさつ、ありがとう。」と返します。すると、目を追うことに「自分から」「大きな声で」「あいさつする子どもが増えています。」

五月二十三日は、運動会です。様々な場面でも伸びている子ども達が、精一杯練習の成果を発揮してくれるものと思います。コロナ禍の時期ではありますが、ぜひ、神石小の子ども達を応援しに来ていただきますようよろしくお願いいたします。

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について  
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、相原教頭・高石教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください  
[jinsekigun.jp/school/jinsekisho/](http://jinsekigun.jp/school/jinsekisho/)